

平成30年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H30年度	R01年度	R02年度
活動 指標	開催日数	日	目標	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	参加者数	人	目標	2,000.00	2,000.00	2,000.00
	防災訓練, 防災広場参加人数。		実績	1,500.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	地域の防災意識の高まる中, 合同で行う訓練は必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市民の安全・安心を守る上で, 市全体で実施することは妥当である。
	手段の妥当性	A 妥当である	消防関係機関と地域の方々が訓練に参加してもらい, 防災に対する共通認識を持つことは重要であり, 手段としても妥当である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	関係団体や, ボランティア団体に協力を仰ぎ訓練を実施しているので, コスト削減につながっている。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	市民全体に参加を呼び掛けているので, 偏りはない。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	反省点をいかしながら, 内容を見直しているが, 参加者数に関してはそれほど増えていない。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	中止になることなく, 毎年開催されている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
今までは、地震を想定しての訓練であったが、豪雨災害を受けて水害等を想定しての訓練も必要となってくる。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
アクロスという立地上、水害に関する訓練については、内容の精査が必要となってくる。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了	
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 会場の変更に伴う、訓練内容の質の低下をまねく事の無い様、創意工夫して行く。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	